



「安心と未来への

希望」を

日田市につくるために

日田市議会定例会で、棕野市長から市政執行の方針が発表されました。

令和8年度の市政執行に当たっては、各種の課題に着実に対応しながら、「安心と未来への希望」を日田市につくるため、5つの基本施策に取り組みます。

市ホームページ ID 2220

企画課企画調整係 ☎ 8223 (市役所6階)

5つの基本施策

1. 仕事の選択肢を増やす

- 多様な働く場を創出するため、企業誘致の取組を積極的に進めるとともに、地場産業の振興や創業の支援、さらには労働条件や職場環境の改善の取組を通じて、「選ばれる職場づくり」を進めます。
- 市内高等学校等との包括連携協定に基づき、高等学校等と連携・協力しながら、若い世代に日田市にある仕事の魅力や選択肢を伝える取組を引き続き進めます。



2. 子育て支援の強化



- 「こどもまんなか社会」の実現に向けて、新たに「こども総合部」を設置し、こどものライフステージに応じた、「切れ目のない支援」を行います。
- 子育て世帯の負担軽減のため、小中学校給食費や子ども医療費の無償化を継続し、新たに放課後児童クラブの利用料を軽減します。
- 全国一斉に開始される「こども誰でも通園制度」に取り組みます。
- 全ての放課後児童クラブの運営を一元化し、保護者の負担軽減を図るとともに、待機児童の解消に努めます。
- 増加している不登校の子どもについて、フリースクールの利用支援やタブレットを活用したオンライン支援などの、つながりの確保のための取組を進めます。

3. 移動支援

- 運転免許証を返納しても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、公共交通の利用実態や地域ニーズを踏まえた路線・ダイヤ・乗継環境等の見直しを進め、公共交通の利便性向上に取り組みます。
- 生活支援や介護予防の観点から、外出の機会を確保するために、「住民の支え合いによる移動支援の取組」を広げます。



4. 日田の魅力発信



- 積極的に「ひた」の多面的な魅力発信に引き続き取り組み、新たに、日田の「食」やユネスコ無形文化遺産に登録された「伝統的酒造り」、郷土の偉人などを活用した、トップセールスを一層強化します。
- 観光客の受入環境の充実や、豆田町の安全なまち歩きに向け、地域住民とともに対策に取り組みます。
- 日田の魅力として発信してきた自然や歴史、おいしい農産物、ものづくりの技術に加えて、文化芸術資源も積極的に活用し、効果的な情報発信を行います。

5. 旧郡部の振興

- 人口減少や高齢化が市内でも特に著しく進む旧郡部において、「住民が安心して住み続けられる地域」をつくるため、「旧郡部の振興に向けたプロジェクト・チーム」等で検討しながら、行政と自治会等地域住民が協力して地域の具体的な振興に、引き続き取り組みます。
- 旧郡部が持つ資源と強みを活かした農林業や観光による振興などにも取り組みます。

